

二世帯住宅
完全分離型
耐震等級3
高断熱住宅
制振ダンパー

ご家族それぞれの想いを叶えた 完全分離型二世帯住宅

【完成見学会見どころ】

- ・親世帯はナチュラルスタイル 子世帯はヴィンテージスタイル。それぞれ雰囲気を変え、違いを楽しめる室内に。
- ・親世帯の寝室は別々にし欲しいものに手が届く丁度よい大きさ。
- ・造作家具はそれぞれお持ちの製品に合わせ1センチ単位で検討。注文住宅ならではのこだわりのあるオンリーワンの収納。
- ・子世帯には3.5畳の家事室と3.5畳のWICを隣り合わせに設け「洗う→干す→収納」の動線がコンパクトになった家事のしやすい間取り。
- ・子世帯のLDKには大きな吹き抜けを設け、アクセントに梁を。LOFTに設けた小さな窓もリビングのインテリアの一部に。
- ・子供室には造り付けのスタディーデスクを設け、リビングに向かって大きく壁をくりぬぎ、勉強しながらお母さんの顔が良く見える遊び心のあるつくり。
- ・上下完全分離型・延べ面積約46坪の大きな二世帯住宅

施工例 「シンプルモダンな上下分離型二世帯住宅」
実際の見学会場とは異なります。

完全予約制

完成見学会

2月16日(土)・17日(日)
10:00~18:00

見学会概要

[日時] 2019年2月16日(土) 10:00~18:00
17日(日) 10:00~18:00

[会場] 市川市菅野付近

■会場の詳細はご予約時にお知らせいたします。

お施主様の大切なご新居をおかりして開催させていただいております。
ご見学の際は、スリッパ・手袋の着用をお願いいたします。
なお、お子様連れのお客様は事前にお知らせください。

予約方法

HP「イベント情報」ご予約フォーム
またはフリーダイヤル0120-844-200より
お申し込みください。

<http://www.daishu.co.jp/event/event190216>

事前にご連絡いただければ期間外にもご案内いたします。
平日も内覧可能ですので、お問い合わせください。



当社施工「緑豊かな環境に調和する家」は
昨年12月5日発売の書籍に掲載されました。
<https://goo.gl/okCETN>



施工例「子どもの五感を育てる家」
実際の見学会場とは異なります。



施工例「太陽に素直な家」
実際の見学会場とは異なります。





DAISHUは、創業30年地域no.1の施工実績の工務店と一級建築士事務所を兼ね備え、設計・施工・アフターまで全て自社一貫体制で行っています。

ハウスメーカーのような枠の中での計画とは違った、オリジナルのプランニングと施工技術をもっております。そして一級建築士が専任担当として初回のお打ち合わせからお引き渡しまでの全工程をサポートし、お客様の想いをカタチにしていきます。

間取りやデザインで後悔したり、返済計画が苦しくなってしまうたり、「こうすれば良かった」などと不満が出ないように計画をたてるのが家づくりにおいてとても大切なことです。

初めから家づくりを知り尽くしている一級建築士がお客様の想いを伺うことで、この間取りは可能か否か、予算内におさまるのかを的確に判断しお客様の想いを明確にでき、安心して家づくりを進めることができるのです。

▶自然素材と共に過ごす、呼吸する家

厳選した素材を細部までこだわって使用し健康な暮らしを考え、人にも環境にもやさしく家の中にいながら森林浴をしているような自然素材。

▶構造が確かで、安全で安心な住まいこそ大切な人を守る家

国内最高等級の耐震等級3を取得し、また『耐震』+『制振』で、「耐震」だけでは補えない、住宅への衝撃を吸収する「制振」をプラスした、構造。

▶一年を通して快適に過ごせる家計に優しい家

日本の風土に適している、夏は涼しく、冬は暖かく温度を快適に保ち、調湿性や遮音性に優れていることが特徴の三層ハイブリッド断熱工法。

▶目に見えない部分の素材にもこだわった家づくり

壁の中や床下などこのみえない部分の素材にも自然素材を使うことこそが、やさしい家づくりには不可欠になります。

▶居心地の良さと暮らしやすさを考えた住宅デザイン

ご家族のライフスタイルなどをイメージし、住む土地の諸条件を確認し、採光や通風など間取り・空間・形・素材、そして飽きのこないデザインをご提供します。

▶一級建築士が全工程をサポートし、お客様に寄り添った家づくり

家づくりのプロである建築士が、打ち合わせからお引き渡しまで一貫して対応することと、設計・施工・アフターまで全て自社一貫体制で行っています。



株式会社 DAISHU

〒272-0034 千葉県市川市市川2-11-15
営業時間/ 9:00~17:00 定休日/ 日・祝



DAISHU

検索



0120-844-200